

資
料

戦時年表

「すぎなみ区政60年のあゆみ」——年表——より抜粋

年／世相・風俗	区政の動き	国、府・市の動き	社会の動き
<p>昭和11年（1936年）</p> <p>△この年△</p> <ul style="list-style-type: none"> ▽準戦時統制経済へ ▽人絹糸生産高アメリカを抜き世界第一位 ▽自動車国産化開始 ▽アルマイト製弁当箱全盛 ▽「阿部定事件」世間を騒がす ▽「ああそれなのに」「東京ラプンデュー」流行 ▽映画「祇園の姉妹」「ミモザ館」 	<p>11月 第二回区会議員選挙（定数四〇）</p>	<p>2月 第一九回衆議院議員選挙</p> <p>3月 広田弘毅内閣成立</p>	<p>1月 ロンドン海軍軍縮会議脱退</p> <p>2月 二・二六事件（陸軍青年将校、内相・蔵相ら殺害、東京市に戒厳令）</p> <p>5月 メーデー禁止 陸・海軍大臣、現役将官に限定</p> <p>8月 ベルリンオリンピック</p> <p>10月 浅間山大爆発</p> <p>11月 日独防共協定締結</p> <p>12月 大日本傷痍軍人会発足</p>
<p>昭和12年（1937年）</p> <p>△この年△</p> <ul style="list-style-type: none"> ▽近衛文麿、荻窪に「荻外荘」 ▽全国各地で千人針、慰問袋さかん ▽物価高騰 ▽「青い背広で」「霧宮の歌」 ▽浪曲「佐渡情話」「次郎長外伝」流行 	<p>11月 方面委員会令（勅令）施行</p> <p>1月 林銑十郎内閣成立</p> <p>2月 第二〇回衆議院議員選挙</p> <p>4月 第一次近衛文麿内閣成立</p> <p>6月 市防衛課設置</p> <p>7月 府国民精神総動員実行本部設置</p>	<p>1月 日ソ両軍衝突（乾谷子事件）</p> <p>6月 蘆溝橋事件（日華事変）</p> <p>7月 日中戦争ぼっ発</p>	

年／世相・風俗		区政の動き		国、府・市の動き		社会の動き	
▼映画「限りなき前進」「女だらけの都」 ▼漫画「のらくろ二等兵」、小説「路傍の石」	昭和13年（1938年） ≪この年≫ ▼芥子アンパン五銭、牛乳八銭 ▼軍国歌謡、ブルース流行 ▼映画「愛染かつら」「オーケストラの少女」	10月 国民精神総動員実行委員会開催 5月 第三代区長 廣田傳蔵（13年5月9日～14年6月19日） 8月 防空法に基づき市より灯火管制実施通達		9月 戦時統制三法（軍需工業動員法の適用法、輸出入品等臨時措置法、臨時資金調整法）公布 10月 防空法施行 11月 大本営設置		11月 日独伊防共協定締結 12月 日本軍、南京占領（南京虐殺事件） 人民戦線事件 ガソリン節約のため市バスに初の木炭車	1月 宮城遙拝実施 4月 市町会整備実施（一町に一町会を目的に再編成） 5月 国家総動員法施行 1月 新劇女優・岡田嘉子、演出家・杉本良吉とソ連亡命 2月 人民戦線第二次検挙 5月 ガソリン配給統制実施 10月 日本軍、漢口を占領

	<p>昭和14年（1939年）</p> <p>△この年▽ ▽四つ玉そろばん使用始まる ▽「上海の花売娘」流行 ▽映画「土」「望郷」</p>	<p>▽この年、市の町会戦時再整備により町会数三〇六一（全世帯の九割を組織化）</p>
	<p>6月 第四代区長 田中直次 （14年6月20日～18年6月30日）</p>	<p>1月 平沼騏一郎内閣成立</p> <p>3月 国民精神総動員委員会官制公布</p> <p>4月 市長 頼母木桂吉 警防団令施行（消防組と防護団を改組・統合、区長から警察署長の統括に） 米穀配給統制法公布（17年9月15日廃止）</p> <p>5月 府、金買上げ運動開始 治安維持法施行</p>
	<p>8月 徴用令書（白紙召集令状）發送開始 阿部信行内閣成立 全市に隣組回覧板一〇万枚配布 家庭防空隣保組織要綱通牒</p>	<p>7月 臨時国勢調査 国民徴用令制定（20年3月6日廃止）</p>
	<p>6月 国民精神総動員令による生活刷新（遊興営業の時間短縮、学生の長髪禁止、パーマネント廃止など） アメリカ、日米通商条約廃棄を通告</p>	<p>1月 双葉山、七〇連勝ならず</p> <p>2月 国民精神発揚週間開始</p> <p>3月 大学軍事教練、必須科目に</p> <p>5月 ノモンハン事件（日ソ両軍衝突、9月停戦）</p>

年／世相・風俗		昭和15年（1940年）
区政の動き	<p>9月 区役所庁舎落成（木造モルタル二階建、延三二六八㎡）</p>	<p>△オリンピック東京大会を中止 ▽紀元二六〇〇年にあたり記念行事さかん ▽月給から税金を源泉徴収することが決まる ▽「誰か故郷を思はざる」「隣の歌」「蘇州夜曲」流行 ▽映画「小島の春」「駅馬車」</p>
国、府・市の動き	<p>10月 市家庭防空要務規程制定 価格等統制令、地代家賃統制令施行 12月 小作料統制令公布</p>	<p>1月 米内光政内閣成立 7月 第二次近衛文麿内閣成立 8月 国民精神総動員本部、市内に「ぜいたく品は敵だ」の立看板 杉並税務署開署 貴金屬類強制買上げ決定</p>
社会の動き	<p>9月 ドイツ軍、ポーランドに侵攻（第二次世界大戦はっ発） 興亜奉公日設定（毎月1日料理屋など酒不売、ネオン消灯）</p>	<p>6月 砂糖・マッチ切符制配給実施 9月 日独伊三国同盟締結 日本軍、北部仏印に進駐</p>

<p>昭和16年（1941年）</p> <p>△「この年」 ▽味噌百匁 八銭、酒一升 七五銭、米一升 三六銭五厘 ▽「月月火水木金金」「勝ってくるぞと勇ましく」の語はやる ▽詩集「智恵子抄」</p>	
	<p>11月 第三回区会議員選挙（定数四〇）</p>
<p>1月 衆議院、戦時体制強化を決議 新聞などの掲載制限令施行 4月 国民学校令施行（小学校、国民学校と改称） 生活必需品資統制令公布 5月 東京港開港 国防保安法施行 7月 第三次近衛文麿内閣成立 家庭防火群を隣組防空群に編成強化 市青年団結成 8月 文部省、中学校以上の学校報国団の再編成を指令</p>	<p>10月 国勢調査 総人口 七三一一万四三〇八人 府人口 七三五万四九七一一人 区人口 二四万五四三五五人 一六歳より二〇歳までの青少年に国民登録実施</p>
<p>9月 食肉配給制実施 8月 風俗壊乱を理由に多くの文芸作品が発禁 7月 日本軍、南部仏印進駐 全国の隣組、一斉に常会を開催（ラジオ番組「常会の時間」） 6月 家庭用食用油切符制実施 5月 家庭用木炭配給通帳制実施 タバコ配給一日一人一箱に 4月 日ソ中立条約締結 六大都市で米穀配給通帳制実施 11月 日満華共同宣言調印 国民服制定</p>	<p>10月 ガソリンの配給三割減 大政翼賛会発足（国民精神総動員本部を解散、併合） 東京のダンスホール閉鎖</p>

年／世相・風俗		区政の動き	国、府・市の動き	社会の動き
<p>昭和17年（1942年）</p> <p>〈この年〉</p> <p>▽戦局悪化し非常時色に塗りつぶされ耐乏生活深刻化</p> <p>▽「欲しがりません勝つまでは」の語はやる</p> <p>▽映画「湯島の白梅」「ハワイ・マレー沖海戦」</p>			<p>10月 東条英機内閣成立 大学専門学校学生修業年限短縮の勅令公布</p> <p>11月 国民勤労報国協力令公布</p> <p>12月 言論、出版、集会、結社等臨時取締法施行 物資統制令公布（生活必需品物資統制令廃止） 府、鉄・銅などの金属回収開始</p>	<p>10月 ゴルゲ事件（ゴルゲ、尾崎秀実ら検挙）</p> <p>11月 卵配給制実施</p> <p>12月 太平洋戦争ぼつ発 日本軍、ハワイ真珠湾を攻撃、マレー半島上陸、米・英に宣戦布告</p> <p>対米英戦争共同遂行、単独不講話に関する日独伊三国協定締結 アメリカ映画上映禁止</p>
		<p>4月 第二一回衆議院議員選挙 〔翼賛選挙〕といわれる</p>	<p>1月 日独伊新軍事協定締結 第一回大詔奉戴日（1月8日、興亜奉公日を廃止）</p> <p>日本軍、ビルマ占領</p> <p>味噌・醤油切符配給制実施</p> <p>日本軍、シンガポール占領</p> <p>衣料配給切符制実施</p> <p>愛国婦人会と国防婦人会を統合、大日本婦人会に</p> <p>東京に初の空襲警報発令</p> <p>日本軍、バタビア占領</p> <p>米軍機、東京初空襲</p>	

<p>昭和18年（1943年）</p> <p>（この年）</p> <p>▽戦時経済統制頂点に ▽敵性語使用禁止 ▽女子のモンペ、防空頭巾普及</p>	
<p>2月 区民に鉄、銅の供出呼びかけ</p>	<p>▽この年、天沼陸橋の工事始まる</p>
<p>3月 帝都防空消防本部設置</p> <p>2月 市電氣局、特定乗合自動車（工員バス）運転開始</p> <p>1月 内務省情報局、米・英の楽曲（約百曲）の演奏禁止</p>	<p>5月 閣議、大政翼賛会に町会・部落会等の指導権能を付すことを決定 翼賛市政確立協議会結成</p> <p>7月 食糧管理法施行 市防衛規程施行 市燃料割当制実施要綱制定 府県地方事務所、全国一斉に開所</p> <p>8月 市隣組常会徹底協議会要領制定</p> <p>12月 文部省、標準漢字（二六六九字）制定</p>
<p>3月 大阪商大事件（大阪商大の学者、学生ら検挙）</p>	<p>5月 妊産婦・幼児にパンの切符配給制実施</p> <p>6月 ミッドウェー海戦で日本軍大敗北</p> <p>8月 米軍、ガダルカナルに上陸 第一次ソロモン海戦</p> <p>10月 国鉄、時刻表二四時間制実施</p> <p>11月 寺院の梵鐘を回収</p> <p>12月 アルミ貨以外の補助貨回収 大本営、ガダルカナル撤退を決定</p>

			年／世相・風俗
			区政の動き
9月 区内各校で食糧自給をめざし学校園開園	7月 東京市杉並区が東京都杉並区に（区の権限は、区有財産・施設管理等に縮小され、都の末端行政を遂行する一行政区画という性格が強くなる） 第五代区長 山根幸八 （18年7月1日～20年12月23日）		
9月 初の都議会議員選挙	7月 東京都制施行（戦時の重要国策の一つ、東京府と東京市合併、区は都の区となる）	4月 市戦時託児所使用条例制定 市町会隣組戦時体制確立強化 5月 国民動員実施要綱制定 東京市町会規程（一町会を四〇〇～六〇〇世帯）制定 6月 学徒戦時動員体制確立要綱制定	国、府・市の動き
9月 上野動物園、空襲に備え猛獣を毒殺 イタリアの降伏で日独共同声明を発表、三国同盟を再確認	8月 衣生活の簡素化実施（男は筒袖、女は元禄袖） 7月 イタリア降伏	5月 アッツ島の日本軍全滅	社会の動き

	<p>昭和19年（1944年）</p> <p>この年</p> <ul style="list-style-type: none"> ▽本土爆撃本格化 ▽原料物資輸入途絶、日本経済は崩壊の一途 ▽竹やり訓練など始まる ▽「若鷺の歌」「同期の桜」「ラバウル小唄」流行
	<p>2月 富津学園開園</p>
<p>11月 都、重要地帯建物疎開計画発表</p> <p>12月 閣議、競馬開催中止決定 徴兵適齢を十九歳に引下げ 国、学童の縁故疎開を促進</p>	<p>1月 閣議、緊急学徒勤労動員方策要綱決定</p> <p>2月 都、雑炊食堂開設 国民登録を男子一二歳〜六〇歳、女子一二歳〜四〇歳に拡大 閣議、決戦非常措置要綱決定 食糧増産に学徒五〇〇万人動員の通牒</p> <p>3月 中学生の勤労動員大綱決定</p>
<p>10月 神宮外苑競技場で学徒出陣 壮行大会</p> <p>11月 十円札（和気清麻呂）、五円札（菅原道真）、一円札（武内宿禰）発行 隣組通帳実施、配給購入に利用 大東亜会議開催 タワラ・マキン両島の日本軍全滅</p> <p>12月 第一回学徒出陣</p>	<p>1月 東京・名古屋に初の疎開命令 女子挺身隊結成</p> <p>2月 朝鮮人徴用制実施</p> <p>3月 新聞夕刊廃止 砂糖の家庭配給停止 日本軍、インドに侵攻 百円札（聖徳太子）発行</p>

年／世相・風俗	区政の動き	国、都の動き	社会の動き
	<p>4月 学童給食開始（栄養不足対策） 学童の縁故疎開開始（都長官通達）</p> <p>6月 学童の集団疎開第一陣一四三人富津学園へ</p> <p>8月 学童の集団疎開、長野・宮城県に約七〇〇人</p> <p>11月 杉並初の空襲（井草地区が爆弾の被害を受ける） 戦争激化のため第四回杉並区会議員選挙を延長（第三期の議員が昭和22年5月まで任期を延長）</p>	<p>7月 小磯昭内閣成立</p> <p>8月 学徒勤労令、女子挺身隊勤労令施行 帝都学童疎開要領による学童疎開開始</p> <p>9月 兵役法施行規則改正（一七歳以上を兵役に編入）</p> <p>10月 帝都防空本部発足</p> <p>11月 都雑炊食堂、都民食堂と改称 都学童疎開本部規則制定 ▽この年、都、餌欠乏で野犬化した犬の買上げ、毒まんじゅう撒布実施</p>	<p>4月 小笠原島民総引き揚げ開始</p> <p>5月 国民酒場開場（都内一二六カ所） 国民総蹶起運動中央総会 米軍、サイパン島に上陸 旧制中学以上の学徒動員 B 29の空襲始まる（北九州に） 連合軍、ノルマンデーに上陸</p> <p>7月 サイパン島の日本軍全滅</p> <p>8月 グアム・テナアン両島の日本軍全滅</p> <p>9月 ビルマ・雲南方面の日本軍全滅</p> <p>10月 神風特攻隊初出撃</p> <p>11月 サイパン基地のB 29による東京大空襲 十銭札（八絃一字）、五銭札（楠木正成）発行</p>

	<p>昭和20年（1945年）</p> <p>へこの年▽ ▽米の不作により食糧危機深刻、米一〇kg 三円七七銭 ▽「お山の杉の子」「リンゴの歌」流行</p>
	<p>2月 日本軍機、和田一丁目の救世軍杉並診療所に墜落</p> <p>4月 空襲で高円寺、馬橋地区死傷者七六人、全焼家屋一六五五棟。B 29、久我山高射砲の攻撃で高井戸第二小学校西側に墜落</p> <p>5月 本区最大の空襲 全域に焼夷弾、死傷者五六一人、焼失家屋九八七六棟</p>
	<p>1月 都、学童疎開の1年延長決定 大本営、本土決戦に関する作戦大綱決定</p> <p>3月 都庁舎焼失</p> <p>4月 各府県に憲兵隊大増強 鈴木貫太郎内閣成立 都、日本水道株式会社買収</p>
<p>12月 たばこが配給登録制に（青年男子一人一週間七本）に建物の強制疎開開始 東海地方大地震、津波（死者一〇〇〇人余、全壊家屋一万六一三〇戸）</p>	<p>1月 東京に20年ぶりの寒波</p> <p>2月 東京空襲（七万六〇〇〇人罹災） 米、英、ソ三国首脳ヤルタ会談 学校の授業停止、生産面への学徒動員実施</p> <p>3月 夜間東京大空襲（死傷者九万三〇〇〇人、罹災一六万人） 硫黄島の日本軍全滅</p> <p>4月 米軍、沖繩本島に上陸 東京空襲 地下鉄、全線均一運賃となる（三五年まで）</p> <p>5月 ドイツ無条件降伏 米の業務用配給廃止 主食の一割減配給実施（一人一日二合一勺）</p>

年／世相・風俗	区政の動き	国、都の動き	社会の動き
	<p>7月 生活必需物資総合配給所、区内七カ所に設置</p>	<p>6月 戦時緊急措置法制定（内閣に独裁権限付与）</p> <p>8月 東久邇稔彦王内閣成立 灯火管制解除、信書の検閲停止</p> <p>9月 国民学校再開 第八八帝国議会（臨時）、戦後初召集 ポツダム緊急勅令施行（GHQの要求については法律によらず命令で行うことが可能に）</p>	<p>6月 沖縄守備隊全減 国民義勇隊発足（大政翼賛会、大日本青年団解散）</p> <p>8月 広島、長崎に原爆投下 ソ連、対日宣戦布告 ポツダム宣言受諾 太平洋戦争終戦（天皇、戦争終結の詔勅を放送） 二百円札（武内宿禰）、千円札（日本武尊）、二百円札（藤原鎌足）、百円札（聖徳太子）発行 連合国軍最高司令官マッカーサー、厚木に進駐 戦艦ミズリー号艦上で降伏文書調印 GHQ（連合国軍最高司令官総司令部）、陸海軍解体を命令 東条英機ら三八人、戦犯容疑で逮捕 天皇、総司令部のマッカーサー訪問 GHQ、新聞・映画・通信その他一切の意思表示の自由に関する制限の撤廃を指命令</p>

	<p>12月 第六代区長 高橋寛(20 年12月24日~21年11月22 日)</p>	<p>10月 幣原喜重郎内閣成立 治安維持法廃止 国防保安法廃止 出版、言論、集会、結社等 臨時取締法廃止</p> <p>11月 戦災復興院設置</p> <p>12月 衆議院議員選挙法改正(婦 人参政権の付与、選挙権、 被選挙権の大幅拡大など) 国民の栄養調査実施(GH Q指示) 閣議、官吏一四・五%整理 を決定</p>	<p>10月 GHQ、民主化を指令、政 治犯即時釈放と思想警察廃 止を命令(政治犯三〇〇〇 人を釈放) GHQ、男女同権・労働組 合結成奨励・経済機関民主 化などの五改革を指令 集団疎開児童の帰京開始 (11月終了)</p> <p>11月 GHQ、財閥解体を指令</p> <p>12月 GHQ、農地解放、神道と 国家の分離(神道の特権廃 止)を指令 近衛文麿、荻外荘で自決</p>
--	---	---	--